

検査実施喚起DB

大分類

医療機関システム

調剤薬局システム

中分類

薬物療法支援

概要

使用中に検査が必要な医療用医薬品の、検査の実施時期や検査項目などを記載したデータベース

特徴

簡潔な検査注意情報、
検査時期データを搭載

想定される具体的な
検査項目を搭載

添付文書「警告」に記載の
検査を抽出可能なフラグを
搭載

検査実施喚起DB

ご利用場面

医療機関システムにて

- 適切に検査が実施されているか否かのチェック

服薬指導支援

- 検査に関わる情報の提供
- 検査値に着目した処方薬チェック
- 検査値に基づく服薬フォローアップ

検査実施喚起DB

検査間隔のデータ例

医薬品名: プラビックス錠25mg

検査項目 グループ名	肝機能検査 (全般)
検査実施間隔	投与開始後2ヵ月間は2週間に1回
適用期間_開始*	0
適用期間_終了*	60
検査間隔_最短**	14
検査間隔_最長**	14

- 検査を実施する時期を効率よく確認可能

* 適用期間_開始/終了: 検査の実施を考慮する期間の開始日/終了日

** 検査間隔_最短/最長: 検査を繰り返す最短/最長日数

検査実施喚起DB

検査項目のデータ例

検査項目グループ名: 肝機能検査

検査項目
AST(GOT)
ALT(GPT)
γ -GTP
総ビリルビン(T-Bil)
(他6項目)

- 検査グループに紐付く検査項目を確認可能
- 検査項目に紐付く検査グループを確認可能

検査実施喚起DB

トラクリア錠62.5mg使用開始2週間後の表示例

検査を実施する必要があります。

経過日数 14日



警告

肝機能検査(全般)

AST(GOT)、ALT(GPT)、 γ -GTP、ALP、アルブミン(Alb) …(以下略)

検査実施間隔

投与開始後3ヵ月間は2週間に1回、その後は1ヵ月に1回。

検査実施コメント

AST(GOT)、ALT(GPT)等の上昇を伴う重篤な肝機能障害があらわれることがある …(以下略)。